

第一商業 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 芸術 科目 音楽I

教 科： 芸術 科 目： 音楽I 単位数： 単 位 2

対象学年組：第 3 学年 A 組～ F 組

教科担当者：吉田由美子

使用教科書： 高校生音楽I 教育芸術社

教科 芸術 の目標：

【知 識 及 び 技 能】音楽の表現、文化、歴史について幅広く理解を深め、身につけた技能を活かして自己の感性を形にできるように努力する。

【思考力、判断力、表現力等】音楽について広く柔軟に思考することができる。

【学びに向かう力、人間性等】これからの生涯で音楽が生活の彩りのひとつとなるようためにも、音楽を多方向から捉え、自分の音楽の裾野を広げるようチャレンジしていく。

科目 音楽I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
音楽の表現、文化、歴史について幅広く理解を深め、身につけた技能を活かして自己の感性を形にできるように努力する。	音楽について広く柔軟に思考することができる。	これからの生涯で音楽が生活の彩りのひとつとなるようためにも、音楽を多方向から捉え、自分の音楽の裾野を広げるようチャレンジしていく。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A. 音楽の基礎体力をつけよう 【知識・技能】 音楽のジャンルの確認、楽典チェック、読譜の力、耳コピにチャレンジ 【思考判断表現力】 楽譜を読むことの苦手バリアをはずし、身近なさまざまな演奏スタイルの楽譜に出会い、読譜を試みる。 【学びに向かう力、人間性】 楽譜を手にとって自らの力で演奏できる心を育てる	この機会に偏ることなくさまざまな音楽に触れるために自分の今の状態を知る。 自分で音楽を楽しんでいけるための基礎知識を習得する。	指導目標に従って、細かく個人到達度、取り組みかたのチェックを行い、毎回、個人の振り返りカード（music diary card）で様子を確認する。	○	○	○	7
	B. BGMの効果を考える 【知識・技能】 あるBGM動画を比較したものを表記する 【思考判断表現力】 そのBGMによる心情の変化を感じて音楽の力を実体感する。 【学びに向かう力、人間性】 音楽の力に感動し、自分の生活に活かすことを考える BGMの効果を考える 【知識・技能】 あるBGM動画を比較したものを表記する 【思考判断表現力】 そのBGMによる心情の変化を感じて音楽の力を実体感する。 【学びに向かう力、人間性】 音楽の力に感動し、自分の生活に活かすことを考える	聴く・歌うだけではない音楽の効果的な使いかたに目を向けさせる		○	○	○	2
	C. 「うまく聴こえる」歌い方を研究しよう 【知識・技能】 さまざまなジャンルに合った発声のしかた、声の出し方の悩み解決、表現力などを身につける。 【思考判断表現力】 どうしたら自分の表現したい声が出せるのか考え、声だけではない表現力についても模索する。 【学びに向かう力、人間性】 自分の声、歌い方に自信をもたせ	発声そのほか、声だけではない表現力の強化を図る。		○	○	○	5
	D. ギターにチャレンジ 【知識・技能】 ギターについての知識、音階、メロディ奏、コードで弾き語り 【思考判断表現力】 テクニックを身につけ、どうしたら弾きやすくなるか考えながら、曲を仕上げていく。 【学びに向かう力、人間性】 ギターという身近な楽器を手に取り演奏できた体験から、今後の自らの音楽体験を豊かにする。	個人的な到達度の到達度のチェック、つまずきの解消をはかりながら、この身近な楽器を「これならこれから自分ひとりでも弾いていけそうだ」という生涯教育的レベルにもっていく。		○	○	○	10
	A. ゴスペルにチャレンジ！ 【知識・技能】 1学期に身につけたテクニックをさらに活かし、これまでに経験してきた合唱のスタイルから1歩発展してゴスペルの歌唱法を経験する。	まさに高校生が主人公である「天使にラブソングを2」を使いながら、さまざまな表現スタイル、音楽の歴史に親しませる。					

2 学 期	【思考判断表現力】 音楽への思いをストレートに表現できる歌唱スタイルに親しみ、この音楽ジャンルの生まれた背景から音楽の歴史にも興味をもつ。 【学びに向かう力、人間性】 ゴスペル曲を体験し、自分の思いを歌声にのせて表現することで自己解放にもつなげる。そこからデュエットその他のボーカルアン		指導目標に従って、細かく個人到達度、取り組みかたのチェックを行い、毎回、個人の振り返りカード (music diary card) で様子を確認する。	○	○	○	9
	B オペラを語れる人になる 【知識・技能】 オペラというジャンルを理解し、さまざまなストーリー、音楽表現に親しむ。 【思考判断表現力】 オペラの内容のほかにオペラの生まれた背景、そのテクニックの必要性など、音楽的文芸歴史的さまざまな角度からオペラについて研究する 【学びに向かう力、人間性】 高校生の日常ではなかなかふれる機会の少ないオペラを理解したところで、耳にした事のあるアリア	視覚的にもさまざまな資料を使いながら、実はお話好きな高校生にさまざまなストーリーを楽しませ、オペラの音楽的な壮大さに興味を持たせる。		○	○	○	5
	C キーボードを楽しむ 【知識・技能】 生涯教育としても人気に高い鍵盤楽器ピアノ。1学期から頑張っている読譜力を試しつつキーボードを利用して両手で弾けるようになる。 【思考判断表現力】 各人の技量に従って課題曲をみつけ、その曲を仕上げるための方法を考えながら進めていく。 【学びに向かう力、人間性】 誰かに弾いてもらわなくてもキーボードを使って自らハーモニクな音楽を生み出せるんだという喜びを感じる。	将来楽器をなにかしたいと思ったときに自分の候補にあがるような技術的・心理的種まきをする。		○	○	○	14
3 学 期	A 過去から未来につなぐ音楽史 【知識・技能】 パワーポイントで作った資料をみながら音楽史を一気につかむ 【思考判断表現力】 1年の音楽体験のまとめとして太古の昔からクラシック～現代のポップスまで音楽がひとつの流れになることを理解する。 【学びに向かう力、人間性】 いま自分が好きな曲も単独でなく、実は音楽の大きな流れあつてのことと、音楽を立体的に捉えることができるようになる。	音楽史を数回に分けると生徒は忘れてしまつて、歴史の流れを感じることができないので、2時間で一気にたどる！	指導目標に従って、細かく個人到達度、取り組みかたのチェックを行い、毎回、個人の振り返りカード (music diary card) で様子を確認する。	○	○	○	7
	B フリーの演奏会 【知識・技能】 1年間のまとめとして、歌、ギター、キーボードその他、自分で好きなことで発表する 【思考判断表現力】 今の自分になが合っているか考えて練習し発表会で表現する。 【学びに向かう力、人間性】 音楽が好きで1年間、ここに集った仲間と音楽することを楽しむ	ほとんど時間はないので、1曲仕上げるのではなく自分のお気に入りの部分だけに集中させる。		○	○	○	11
	合計						70